

# 石橋・三戸いざ出陣!

## 数百の支持者を前に力強く第一声



広島市議会 三 戸 まさのり 候補



県議会 石 橋 良 三 候補

「一方安芸区より広島市議選へ立候補した、三戸應則候補は「すべての面で立ち遅れている安芸区の発展を課題として再度立候補したが、情勢は極めて厳しいものがある。私は、これまでの一期四年間に亘っての貴重な経験を活かして、安芸区のため、広島市のため、そして皆様方のために粉骨砕身、命を賭けて頑張っていく覚悟であるので、支援者の皆様方のお力添えをお願いしたい。出陣式に当たり、皆様方お気付きかと思いますが、今回はダルマを置くのを止めました。これは、目の不自由な方、足の不自由な方の「痛み」を配慮して、敢えてダルマを置くのを止めたわけですが、これも市政に携わった四年間の貴重な体験、私なりの想いを秘めたものとしてご理解を頂戴したい」と、身障者への暖かい思いやりに満ちた、一味違った力強い決意の程が示された。

「安佐南区より立候補した石橋良三候補は「皆様方のお役に立ちたい、ただその一心でこの九日間を戦い抜く覚悟です。ひとりでも多くの人と語りあえるように積極的にはたらき、新しい夢の実現を地元の方々と共に、若さと行動力で21世紀の安佐南区を築くためにこれから四年間私を使ってみて欲しい。必ず皆様の期待に応えて見せます。市民による市民都市、調和と思いやり、文化とスポーツの都市、未来都市等への夢を抱いてこれからの広島県をもっと住みやすくしようがんばっています。私には地元の暖かい人々がついてくれています。その人たちのためにも、どうしても勝りたい、おすがりするのにはここにおられる皆様しかおられません。今日からの選挙戦を死ぬ思いで戦っていきます。ご声援をよろしく願います」と決意表明をした。

「三月二十九日(金)四十四道府県議選と十政令指定都市の市議選が告示された。広島県でも県議選挙と広島市議選挙が告示された。本県歯政連推薦で本県歯会会員である石橋良三氏が県議選へ、三戸應則氏が二期目を目指して広島市議選へそれぞれ立候補した。届け出をすませた両候補は多数の支持者らに囲まれて元気よく第一声をはなち、四月七日の投票日まで九日間の選挙戦に、街頭へ選挙カーをはしらせた。両候補とも共に激戦区と言われている地区であり、当選を期しての一層の健闘を心より祈念する。因みに石橋良三氏は安佐南区より県議選へ、三戸應則氏は安芸区より広島市議選へ出馬した。

三月二十九日(金)四十四道府県議選と十政令指定都市の市議選が告示された。

### 政連推薦候補へ熱い支援を 九日間の選挙戦スタート!

四月七日投票日  
一人でも多く投票へ

速報

平成3年  
3月29日

速報

発行所  
広島県歯科医師  
政治連盟  
広島市中区富士見町11-9  
TEL (082) 241-4197  
編集兼発行人 青井隆男